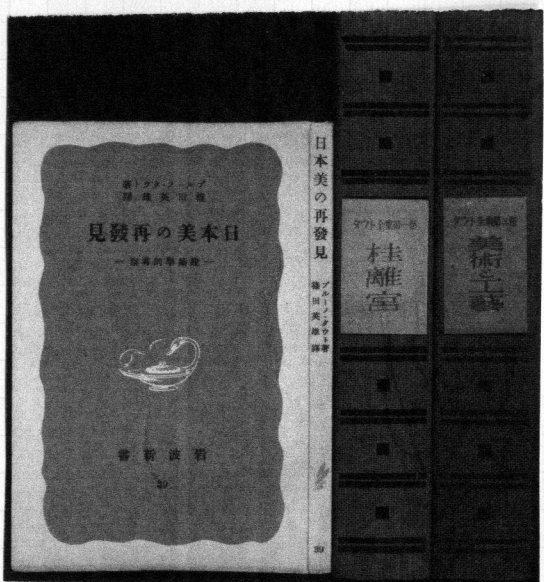


篠田英雄 ハルダ ドイツ語翻譯家。明治二十年六月二十七日千葉縣生れ  
(一八九七)。大正十四年東京帝國大學文學部哲學科卒。日本出版協會  
文化部長。ドイツ哲學、建築家タウトの譯者として知られた。

譯書の、ザインデルバント著『プロレラーディエン』(序曲)・下巻(昭和  
二年一月五日岩波書店)、同『範疇の體系』(就いて) (昭和二年十  
一月二十日岩波書店)『哲學論叢』(一)、同『歴史と自然科学・道徳の原  
理』(就いて・聖) (昭和四年十一月十日岩波書店)『岩波文庫』(一)、ブ  
レントナーノ著『天才』(昭和二年十一月二十日岩波書店)『哲學論叢』(一)、  
同『惡—詩的表現の對象としての』(昭和二年十一月二十日岩波書店  
『哲學論叢』(一)、同『氷凍の相下』(他二篇) (昭和十年五月二十日岩  
波書店)『岩波文庫』(一)、同『天才・惡』(昭和十一年七月十五日岩波  
書店)『岩波文庫』(一)、イマヌエル・カント著『書簡集』(昭和十一年  
七月五日岩波書店)『カント著作集』(一)、同『啓蒙とは何か他二篇』(昭  
和二十五年十月二十日、改訳『啓蒙とは何か他四篇』四十九年六月) (一  
十日岩波書店)『岩波文庫』(一)、同『道徳形而上學原論』(昭和二十五  
年六月二十五日、改訳・五十二年九月十六日岩波書店)『岩波文庫』(一)、  
同『純粹理性批判』全三冊(昭和二十六年八月二十五日—二十七年七  
月十六日岩波書店)『岩波文庫』(一)、『判断力批判』全二冊(上・昭和  
二十九年一月十六日、下・十一月十六日岩波書店)『岩波文庫』(一)、同  
『プロレギーメテ』(昭和五十一年十月十七日岩波書店)『岩波文庫』(一)、  
『實踐理性批判』(共訳、改訳・昭和五十四年十一月十七日岩波書店  
『岩波文庫』(一)、ゼーグト著『軍人の思想』(昭和十五年五月二十  
日岩波書店)『岩波新書』(一)、ツンベルク他著『日本を觀る』(今日譯・

田部隆次編、昭和十七年七月二十一日青山出版社）、ブルノー・タウト著『日本美の再発見―建築學の考察』（昭和十四年六月二十一日、増補改訂版・二十七年一月二十日岩波書店「岩波新書」）、同『桂離宮』（昭和十七年十一月十日育生社弘道閣「タウト全集」）、同『美術と工藝』（再版・昭和十八年七月二十日育生社弘道閣）、同『建築藝術論』（昭和二十二年十月二十日岩波書店）、同『批判と隨想』（昭和二十二年十一月二十日育生社「タウト著作集」）、同『日本―タウトの自記』全五冊（昭和二十五年八月一日二十四年八月二十日岩波書店）、同『日本の藝術』（昭和二十五年九月五日春秋社「ブルノー・タウト著作集」）、同『建築・藝術・社會』（昭和二十六年三月五日春秋社「ブルノー・タウト著作集」）、同『日本の家屋と生活』（昭和四十二年七月二十七日岩波書店）、同『西帖桂離宮』（昭和五十六年三月五日岩波書店）、レッシング作『賢者ナートン』（昭和二十二年八月五日岩波書店「岩波文庫」）、クラウゼヴィッツ著『戦争論』全二冊（昭和四十二年二月十六日―四月十六日岩波書店「岩波文庫」）等。

著書「戦争の理論」（合著、昭和二十一年十一月一日日本評論社『日本評論』第十卷第十号別冊附録）、『新指導者の爲に』（昭和二十一年）二月五日神奈川・白高書房）、『傳記物語―一人の肖像畫』（合著・



武内俊二編、附録(一九二一年六月十五頁雄鶏社)、四岩波(西洋人名辭典)  
(編、附録(一九二一年七月十六日、増補版・五十六年七月十日岩波書  
店)等。